

マットレスオーバーレイまたは交換マットレスとポンプの取り付け

<p>1</p> <p>マットレスオーバーレイ： ベースマットレスの上に置きます。 4つのコーナーストラップを使用して固定します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 脚部先端のチューブセット 頭部先端の CPR (心肺機能蘇生) 上を向いたセル <p>交換マットレス ベッドベースに置きます。 8つのストラップを使用して、ベッドフレームの可動部分に取り付けます。</p>		<p>2</p> <p>マットレスの上に保護カバーをファスナーで締めて、脚部端に Arjo ロゴがあるようにします。</p>
<p>3</p> <p>「カチン」と音がする</p> <p>CPR (心肺機能蘇生) ユニットが所定の位置にぴったりと収まっているようにします。</p>	<p>4</p> <p>ポンプを水平面に置くか、ベッドフットレールから吊り下げます。</p>	<p>5</p> <p>チューブセットを接続します。電源プラグを電源コンセントに差し込みます。</p>	<p>6</p> <p>主電源ケーブルをマットレスの側面に沿って配線します。プレススタッドを使用して、フラップをケーブルに固定します。</p>

シートクッションとポンプの取り付け

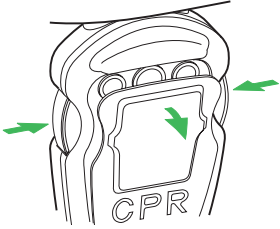
<p>1</p> <p>シートクッション： チェアの表面に配置します。 固定ストラップを使用して取り付けます。</p>	<p>チェアの背面</p> <p>チェアの前面</p> <ul style="list-style-type: none"> 上を向いたセル 前面右隅のチューブセット セルは、前方に向かってV字型で、チェアに対して水平方向です 	<p>2</p> <p>チューブセットを接続します。電源プラグを電源コンセントに差し込みます。</p>
--	--	--

クイックスタート

<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ポンプとマットレスまたはシートクッションが正しく取り付けられているようにします。 CPR (心肺機能蘇生) ユニットは所定の位置にぴったりと収まっているようにします。 ポンプ自己点検： ビーという音 - 10秒 - ビーという音 - 使用準備完了。 	<p>2</p> <p>運転 / スタンバイボタンを押します。 完全に膨らむまで待ちます。 マットレスオーバーレイ：7分間 交換マットレス：15分間 シートクッション：3分間</p>	<p>3</p> <p>警告 CPR コントロールは、目視可能で、常にアクセスできるようにしてください。</p> <p>待機インジケータの光が消えたら、ベッドシートをマットレスの上に置き、患者をマットレスまたはシートクッションの上に置きます。 デフォルト設定はアクティブモード (交互圧力) です。</p>
--	--	---


CPR コントロール (マットレスのみ)

1



作動させる: 2つの CPR リリースボタンを同時に押します。

2




「カチン」と音がする

リセット: 所定の位置でカチンと止まるまで CPR の前面を押してください。

オートファームモード

1




作動させる: ボタンを長押しします。コンフォートインジケータが点滅してから、順番に点灯します。

到達圧力:

- コンフォートインジケータが点灯
- ポンプがビーという音を3回鳴らします。
- リアクティブ (CLP) インジケータが点灯

2

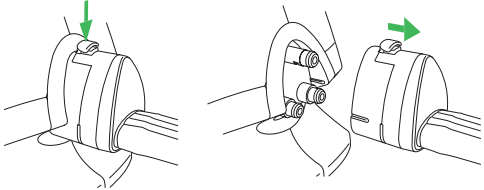


無効にする: ボタンを長押しします。

延長: コンフォートインジケータが点滅 + 連続音: どちらかのコンフォートキーを押して、5分間延長します。最大 30 分間。

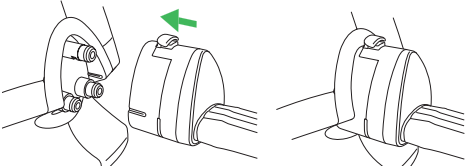
搬送モード (マットレスのみ)

1



作動させる: ボタンを押し下げ、チューブセットコネクタを引きます。マットレスは、最大 12 時間、患者のサポートに使用できます。

2



通常動作の再開: チューブセットを再接続します。

クリーニングと消毒

異なる患者に使用するときには、洗浄と消毒を行います。また、使用期間中には、定期的に洗浄と消毒を行います。



警告

クリーニングの前に、電源コードをコンセントから抜くか、あるいはバッテリーパックを取り外すことで、ポンプへの電力供給を停止します。

汚染除去を実施する前に、防護服を必ず装着してください。

洗浄

1. 露出面をすべてクリーニングして、中性洗剤と水を含ませたクロスで堆積物を除去します。
2. 完全に乾かします。ポンプの表面に水や洗浄液が付着したり溜まったりすることのないようにしてください。

化学薬品による消毒

使用可能な塩素 1000ppm (現地の方針と汚染状況により、250ppm から 10,000ppm まで差があります) の強度を備えた次亜塩素酸ナトリウムなどの塩素放出剤を使用します。

代用品としては、アルコール系消毒剤 (濃度 70%) が使用できます。

代用の消毒剤を選択したら、使用前に、化学薬品サプライヤーに使用の適合性を確認してください。

1. 溶剤を含ませた布で全面を拭きます。
2. 水で湿らせた布で拭いてください。
3. 完全に乾かします。

熱消毒

マットレスの上部カバーの洗濯については、ラベルを参照してください。